

令和2年4月定例教育委員会 会議録

- 1 日 時 令和2年4月30日(木) 開 会 午前 9時30分
閉 会 午前 10時30分
- 2 会 場 茅野市役所 8階大ホール
- 3 出席委員 教育長 山田 利幸 同職務代理者 矢崎 靖雄
教育委員 濱 勝之 教育委員 永嶋 陽子
教育委員 勅使川原 はすみ
- 出席者 こども部長 有賀 淳一 生涯学習部長 北沢 政英
こども課長 五味留美子 幼児教育課長 柳澤 澄子
学校教育課長 五味 正 生涯学習課長 藤森 隆
文化財課長 五味 健志 スポーツ健康課長 中村 浩明
こども係長 宮下 孝 教育総務係長 立石 淳二
生涯学習係長 河西 茂廣 教育総務係主事 牛山 紘貴
- 4 傍聴者 3名

4 月定例教育委員会次第

日 時 令和2年4月30日（木）午前9時30分から

場 所 市役所 8階大ホール

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 報告事項

第1号 教育長報告

第2号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第3号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

4 議 案

（1）茅野市社会教育委員等の委員委嘱について

5 検討事項

今回はありません。

6 その他

（1）教育委員会各部の令和2年度経営方針と目標について

（2）新型コロナウイルス感染症の対応について

次回定例教育委員会日程について

6月 2日（火）午前9時30分「8階大ホール」

（事務局会議 5月15日（金）午前9時00分「701会議室」）

7 閉会

教育長

只今から4月定例教育委員会を開催します。

前回3月会議録の承認について確認します。承認としてよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

ありがとうございます。

報告事項に入ります。報告事項第1号をご覧ください。

4月1日に保育園の入園式があり、私は湖東保育園の入園式に参加させていただきました。子どもたちはとても元気よく式に参加していました。

3日につつじ・家庭児童センター開所式がありました。茅野市としても教育委員会としても、約1年半前から場所や運営について連携して検討を進めてきました。今後の更なる発展のために、私たちも協力をしていきたいと思います。

6日に入学式がありました。

7日に臨時休業が開始となりました。日程の中で臨時校長会が何度か行われていますが、全てコロナ対策による校長会となっています。

4月末まで例年より行事が少ない状況となっています。それと同時にコロナに係る対策会議を重点的に行っています。

報告は以上となります。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次に各課から報告事項第2号についてお願いします。

[各課から5月行事予定について報告]

資料（報告第2号）

教育長

次に報告事項第3号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

[生涯学習課・スポーツ健康課から教育委員会共催・後援について報告]

資料（報告第3号）

教育長

報告事項についてご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

ありがとうございました。

次に議案第1号「茅野市社会教育委員等の委員委嘱について」をお願いします。

生涯学習課長

議案第1号の資料をご覧ください。

社会教育委員におきまして、3月定例会教育委員会では校長会からの選出が無かったため、改めて委員が決定しましたのでご報告します。北部中学校長の向川原一仁先生をお願いをさせていただきます。

スポーツ健康課長

資料の裏面をご覧ください。

茅野市スポーツ推進委員において、2名の方が新任となります。

詳細につきましては、資料をご覧ください。

教育長

ありがとうございました。

本議案においてご承認いただけますか。

全委員

異議なし。

教育長

今回、検討事項はありませんので、次にその他1「教育委員会各部の令和2年度経営方針と目標について」をお願いします。

教育長

まず初めに、茅野市教育全体の経営方針と目標についてご説明させていただきます。

資料説明 その他1

【概要】

1 経営方針

第5次茅野市総合計画では、教育に関する政策として「生涯を通じて学び続け、将来を切り開く心豊かなひと育ち」と示されています。

この具現化を目指すための目標や施策の根本になる方針として、市長が茅野市教育大綱を策定しています。この大綱に沿って、教育長として市長部局と教育委員会が一体となるように努め、全力で日本・世界に誇る教育環境づくりに取り組んでまいります。

茅野市の教育理念は、以下のとおりです。

八ヶ岳連峰の豊かな自然と縄文文化に抱かれた郷土を愛し、豊かな心を育み、人としての品格を養うことを教育理念とし、幼稚園・保育園・学校・家庭・地域社会が連携して、「21世紀を切り拓く心豊かでたくましく、やさしい、夢のあるひと育ちの茅野市教育」を進め、『生きる力』を育みます。

以上の茅野市の教育理念を受けて、茅野市教育が目指す姿を次のように定めています。

○たくましさ…少しの困難にあってもへこたれない、たくましく前進する勇気をもった
「ひと育ち」

○やさしさ …命を大切にし、相手のことを思いやれるやさしい心を持った「ひと育ち」

○夢のある …一人ひとりが夢を持ちそれに向かって努力を続ける意思を持った「ひと育ち」一人ひとりが、以上の3つの目指す姿の育ちを通して、自分の人生や自分たちが生きていく未来・まちを思い描き、「生きる力」を育むように取組みを推進します。

平成24年度から、教育委員会は、「こども部」と「生涯学習部」の2部制のもと、きめ細やかな教育行政の実現を目指してまいりました。

「こども部」は、「子ども・家庭への支援・応援」、「次世代を担うひとづくり」を大きな柱とし、0才から18才までの全ての子どもたちが「たくましく、やさしい、夢のあるこども」に育つことを願い、「生きる力」を育むことを目標としています。

「生涯学習部」は、「学習機会の充実と場の提供」を大きな柱とし、市民一人ひとりが尊重され、生涯を通じて自分らしく学び続けることができることを目標としています。両部とも、言うまでもなく「生きる力」を育むことが共通の目標です。

これら両部の共通目標を具体化するために令和2年度も茅野市教育委員会は、

「21世紀を切り拓く心豊かでたくましく、やさしい、夢のあるひと育ちの茅野市教育」の実現を基本方針とします。

この基本方針のもと、両部共通の取組として、読書・図書館教育を基盤とした幼保小連携教育、小中一貫教育を継続して推進するとともに、公民館活動等と連携協力した茅野市型コミュニティスクールの活性化を進めます。

こども部における取組としては、学習指導要領改訂に基づいた施策の展開や、多様な学びの環境の整備、保育園の耐震工事及び小中学校の建替えへの対応、保護者の子育てと就

労の両立を支援する病児・病後児保育施設の運営、「育ちあいの」、「地区こども館運営事業」等に代表される子育ての課題に対する支援を推進していきます。

生涯学習部における取組としては、学習環境を整え、自ら学ぼうとする市民の意欲に応え「市民の学びを支える」、「学びの成果の活用を支える」、「つながりを支える」の3つの支えるを通して、人と人との絆を大切にしたい取組をさらに推進していきます。

今後の両部の課題としては、10年先を見据えた茅野市教育を構想し、しっかりと足元も見つめながら歩みを進めることです。

茅野市教育全体についての説明は以上となります。次に各部より説明をお願いします。

こども部長

資料の3ページをご覧ください。只今教育長より説明のあった茅野市教育の経営方針と目標をふまえ、こども部の経営方針と目標を次のように定めます。

資料説明 その他1

【概要】

1 経営方針

こども部では、安心して子育てができるまちの実現の視点に立ち、教育大綱に基づいて「21世紀を切り拓く心豊かでたくましく、やさしい、夢のある子育ての茅野市教育を進め、子どもたちの生きる力を育む」理念を実現するため、「子ども・家庭への支援・応援」、「次世代を担うひとづくり」に積極的に取り組みます。

具体的には、幼保小連携教育や小中一貫教育を核とする中で、本年度から施行される新学習指導要領に基づいた英語教育、ICT教育等の充実を図るとともに、子どもたちが豊かな生き方を見つけていくための多様な学びの創造に取り組みます。また幼児教育・保育の無償化に伴う保育需要の変化に柔軟に対応し、新たな病児・病後児保育施設と併せ、保護者の子育てと就労の両立を支援します。

教育・子育てをとりまく課題を解決するため、第3次こども・家庭応援計画（どんぐりプラン）を推進し、どんぐりネットワーク茅野やコミュニティスクールに代表される子育てネットワークの活性化を進め、地域全体がゆるやかな責任共同体として子どもを育てる環境づくりに取り組むとともに、こども・家庭総合支援拠点「育ちあいの」による家庭や学校への相談・支援体制の更なる充実を図ります。

これらの施策を活用し、教職員の多忙化解消を図り、質の高い授業と、子どもと保護者に寄り添った支援を行います。

更には、保育園管理計画に基づいたみどりヶ丘保育園の改修工事の実施、小中学校管理計画に基づいた永明小学校、永明中学校の建設や小・中学校の整備、及びこども館CHU

KOらんどチノチノのスタジオの修繕などに取り組み、子育て支援施設や学校教育施設の整備、保育・学習環境の改善を行います。

この方針のもと、こども部は、次の主要事務事業を重点取組とします。

- (1) 子ども家庭総合支援拠点事業
- (2) ファミリー・サポート・センター事業
- (3) 地区こども館運営事業
- (4) 発達障害等相談支援事業
- (5) どんぐりプラン推進事業
- (6) 保育所運営事業
- (7) 病児・病後児保育支援事業
- (8) 保育所施設整備事業
- (9) 小中学校業務改善加速事業
- (10) 子どもたちの多様な学び創造事業
- (11) 小学校施設整備事業
- (12) 中学校施設整備事業
- (13) 永明小中学校建設事業
- (14) 小学校情報教育推進事業・中学校情報教育推進事業・教育委員会運営事業
- (15) 小学校英語教育支援事業・中学校英語教育支援事業・教育委員会運営事業

以上のとおりとなります。各事業の詳細につきましては、3ページから9ページをご覧ください。

ただし、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、遅れる事業や国の支援や補助により加速する事業等が予想されます。詳細についてはまだ決まっていない状況ですので、今後の国の動向等に注意しながら事業を進めていきたいと思いをします。

また、柔軟に対応をしていきたいと思いをします。

生涯学習部長

続いて、資料 13 ページの生涯学習部の経営方針と目標について説明をさせていただきます。

先程、教育長より説明のあった茅野市教育の経営方針と目標をふまえ、生涯学習部の経営方針と目標を次のように定めます。

【概要】

1 経営方針

生涯学習の担っている役割は、自ら学ぼうとする市民の意欲に応え、学習の場を提供することで、そこから生まれる市民の学ぶ楽しみや喜びを醸成するとともに、一人ひとりの生きがいにつながる学習を支えることです。

生涯学習部では、生涯を通じて、誰もが「いつでも」、「どこでも」学び続けることのできる学習環境を整え、自らの資質を高め、目標に向かって努力する人を支援していきます。

現代社会は、人と人とのつながり方が急激な社会変化やIT等の技術革新により変化すると同時に、希薄化傾向に進んでいます。このことにより新たな生活課題、地域課題が生まれています。これらの課題を解決するために、家庭や地域コミュニティといった地域の連帯を見直すとともに、生涯学習の成果を地域に活かす「地域づくり・ひとづくり」の取組が求められています。

そのために地域を知る学習、地域を育てる活動、読書を育む活動、尖石遺跡をはじめとする史跡の整備・活用の推進、市民館を核にした文化芸術の発信・充実を目指し、「学びを支える」、「学びの成果の活用を支える」、「つながりを支える」の3つの支えるを通して、人と人との絆を大切にしたい取組を推進していきます。

生涯学習の成果は、目には見えづらいものですが、「茅野市教育大綱」に掲げている「たくましく、やさしい、夢のあるひと育ち」を实践するため、生涯にわたって継続して学び続けられる環境を整備し、そこから得た学習成果を地域に活かす取組を推進してまいります。

この方針のもと、生涯学習部は、次の主要事務事業を重点取組とします。

- (1) 小泉山体験の森整備活用事業
- (2) 公民館講座事業
- (3) 図書館資料購入事業
- (4) こども読書活動応援センター事業
- (5) 市民研究員養成事業
- (6) 尖石史跡公園整備事業
- (7) 縄文の里史跡整備活用事業
- (8) 体育施設整備事業
- (9) 文化芸術活動の推進
- (10) 国際交流の推進

以上のとおりとなります。各事業の詳細につきましては、14 ページからご覧ください。

こども部長からも説明がありましたが、新型コロナウイルス対策において中止を余儀なくされる事業等もありますので、ご理解をいただきながら進めていきたいと思います。

その他 1 については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

矢崎職務代理者

生涯学習部の取組としてボーイスカウトなどの事業はどちらの事業に該当しますか。

生涯学習部長

主要事務事業には重点取組を示させていただいていますので、記載はされていませんが、自ら学ぼうとする市民の意欲に応えられるよう、全体をとおしてそのような活動を支援していく予定です。

こども課長

C L C の活動につきましては、こども部の主要事業（５）どんぐりプラン推進事業に含まれています。どんぐりプラン推進事業と関連付けをさせていただいて推進させていただいています。

教育長

ありがとうございました。他にご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次にその他 2 「新型コロナウイルス感染症対策について」をお願いします。

こども部長

こども部と生涯学習部からそれぞれご説明をさせていただきます。

口頭での説明となります。よろしくお願いします。

こども部の学校関係については、3 月 2 日から臨時休校を行っています。現在のところ 5 月 6 日まで臨時休校の予定となっています。

休校中の家庭学習については、各校で課題配布をし、学習コンテンツ情報等の配信をしています。この中でとくに在宅中の児童生徒向けにビーナチャンネルやビーナネット chino を活用し、読み聞かせや英会話等の配信をしています。

これらの取組につきましては、学校教育だけではなく、様々な所から発信をしています。こども課関係では 0123 広場から未就園児を対象とした手遊び運動等を動画で配信する取組をしています。

学童クラブにおいては、勤務をされている方のお子様を対象に感染症防止対策を実施した上で長期休業に準じて開所をしています。

不足になっている学童クラブの支援員については、休館になっている施設の職員から兼務という形で支援をしていただいています。

こども課関係の施設については、こども館、地区こども館等を統一して 5 月 10 日まで臨時休館として予定しています。また、新聞等で取り上げられましたが、チノチノにおいて運営委員を対象としたテレビ会議を実施しました。

保育園関係につきましては、感染症対策を実施した上で開所をしています。4 月 6 日時点では感染症を心配される場合には保護者の判断で欠席されても構わないということで通知をしています。

4 月 16 日においては、宮川、みどりヶ丘保育園の合同保育施設と小泉保育園で臨時休園の措置をとりました。関係者から発熱、呼吸困難がある旨の報告があったための休園実施となります。こちらの方につきましては、PCR 検査の結果、陰性の報告があったことを受け、翌、月曜日から再開をしました。

主な行事の中止については、こどもまつりを中止とさせていただきましたので、ご報告します。

こども部については以上となります。

生涯学習部長

小泉山体験の森創造員会についてですが、今年度上半期の行事や活動等を一旦中止とさせていただきます。状況に合わせて再開を目指していきたいと思います。

多留姫文学自然の里創造委員会については、田んぼでの活動を年間計画から外し、中止を決定しました。ただし、田んぼの田植は実施することになっています。人数を縮小して実施していく予定です。

読り一む i n ちのでは会議を当面の間中止することを考えています。ただし、ファーストブック、セカンドブックのプレゼントについては、プレゼンターの人数を縮小し、感染の恐れが無いような形で実施をしていく予定です。

こども読書活動応援センターにおいては、調べ学習コンクールの実施を予定し、準備を進めています。

国際交流事業において、3 月 28 日に予定していたロングモント市の 30 周年記念式は中

止となりました。

多文化共生推進事業については、毎週日曜日に「ゆいわーく茅野」で日本語教室を開催していました。「ゆいわーく茅野」が臨時休館中となりますので、しばらくの間開催を見合わせています。

令和2年度の青少年のための優良芸術鑑賞公演は全公演の中止が決定しました。

茅野市ファミリー演劇鑑賞事業については、役員会を経て今年度は中止とさせていただきました。

続いて、中央公民館、図書館、家庭教育センター、市民館、考古館、自然の森、博物館、守矢史料館、運動公園等の社会教育施設において、4月4日から5月10日までを閉館としています。ただし、国の動向や茅野市の対策等を踏まえながら今後の予定についても慎重に判断していきたいと思います。

その他2については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

勅使川原委員

コロナウイルスによる影響により学校の休校が長引いていますが、今後授業が再開されたときのことを考えて夏休みや土曜日等の休日を授業に振り替える話しが他の自治体ではあがっています。茅野市としてはどのように計画していますか。

また、子どもたちの生活習慣において、生活リズムが崩れてきているように感じます。今後の対応として、子どもたちにどのような方法で生活習慣や学習などの機会を確保するのか、検討をしていただきたいと思います。

こども部長

夏休みや土曜日における授業についてですが、そちらも視野に入れながら計画をしていますが、夏休みまでに終息するかもわからない状況となっていますので、様々な選択肢を増やしながら、広い視野をもって検討を進めています。

子どもたちの生活習慣の確保については、ビーナチャンネルやビーナネット等をとおして、放送時間を一定の時間帯にし、子どもたちが規則正しい生活ができるように工夫しています。また、学校からは各家庭への電話連絡等をとおして、定期的に子どもたちの様子を伺いながら生活習慣を確保できるようにしています。

付け加えて、DV被害や虐待等が懸念されていますので、育ちあいちのとも連携し、様子が伺えるよう、努力しております。

勅使川原委員

ありがとうございました。関係者の皆様にはご負担をおかけしますが、これからの子どもたちの学習環境や生活習慣が少しでも早く回復するようお願いをしたいと思います。

教育長

夏休みや土曜授業について、昨年度分の未履修授業については、市教委で各学校ごとに把握しており、一つは昨年度の未履修部分をどのようにして回復していくかが課題となっています。

また、今年度分の未履修授業については、国の動向の中で学習指導要領の未履修部分をどのようにしていくか、議論となりだしています。そうした動向等に注視しながら、夏休みの問題を具体的に検討し、計画を進めているところです。

土曜授業については、教職員の勤務の課題等がでてきており、1市町村のみで対応するというのは厳しい状況にあります。この件については選択肢として視野にも入れながら十分に検討を進めたいと思います。

他にご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

ありがとうございました。最後に事務局より次回の日程について報告をお願いします。

教育総務係長

次回5月の予定を報告させていただきます。定例教育委員会を6月2日（火）午前9時30分から8階大ホールで行います。事務局会議については、5月15日（金）午前9時00分から701会議室にて行います。よろしくお願いします。

教育長

ありがとうございました。以上で4月定例教育委員会を閉会いたします。

茅野市教育委員会会議規則第 19 条第 2 項の規定によりここに署名する。

令和 2 年 6 月 2 日

茅野市教育委員会 教 育 長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こ ども 部 長